

# LEARNING INNOVATION AWARDS 2024



HOT LEARNING REPORT **07**

株式会社アドバンスソフト



## 株式会社アドバンスソフト

事業内容：電力系統制御システム、発電計画システム、  
お客様情報取り扱いインフラ、  
Windowsサーバ保守 アプリケーション作成、  
Webアプリケーション作成、データベース構築

従業員数：47人

本社：愛知県名古屋市中区錦2-3-4 名古屋錦フロントタワー6F 601

企業サイト：<https://www.advancesoft.co.jp/index.html>

## 関係者を巻き込んだ 新人育成の仕組みづくり

- 1 | 研修前後も含めた育成の仕組みづくりとは
- 2 | 新人と先輩社員・社長間の、  
意図的なコミュニケーション機会を実現するには
- 3 | 研修会社は人材育成のパートナーとして何ができるのか



## 取り組み前後の変化

### Before



- ITエンジニア育成研修「IT CAMPUS」の導入前は、研修をあまり実施していなかった
- 社内でもチームによって取り組みにばらつきがあり、組織としての一体感に欠けていた
- 研修後は受講者からの報告を読むだけで、実際の効果については実感がわいてない状態だった

### After

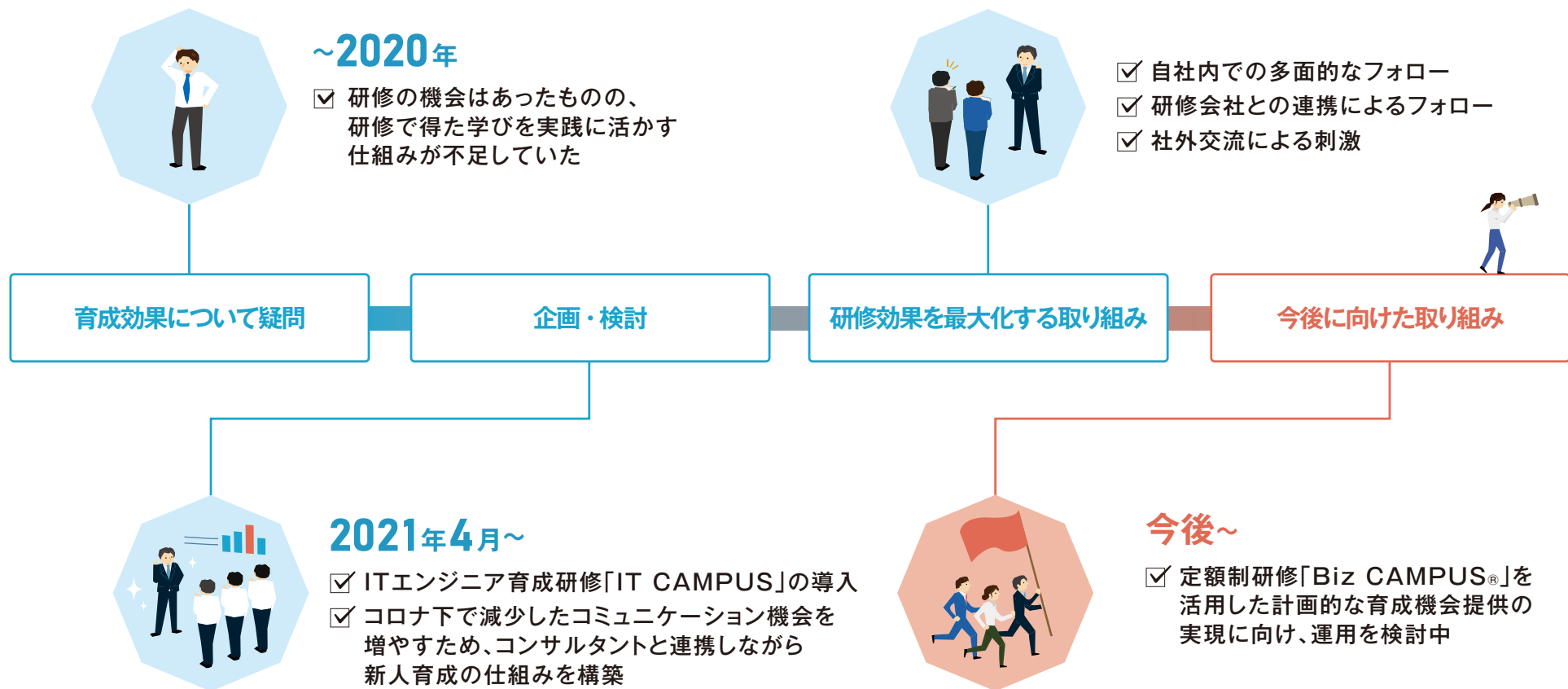
- **活躍するための下地が整った状態**で現場に出せるようになってきた、と感じている
- 参加者自身の技術的なスキルの向上だけでなく、**他社参加者からの刺激**もあり、資格取得や自主学習など、**自助努力をする社員**が出てきた
- **研修も1年、2年と継続**することで、過去に受講をした先輩社員からの伝達などが可能になり、**社内での交流も生まれてきた**

現場の声



今回の取り組みの実施後、「配属前の研修はやってもらわないと困る」という声現場から出てきている配属後に、現場から「研修前より明るくなった」というポジティブな変化の声も聞こえてきている

## 取り組みのロードマップ



※記載されている社名、サービス名などの固有名詞は登録商標です。なお、本文および図表中において、必ずしも商標表示 (R)、TM は付記していません。

# 関係者を巻き込んだ 新人育成の仕組みづくり



## 取り組みの詳細 (実行内容の詳細)

新人の成長には、本人の研修受講だけでなく、受講前後の周囲からのサポートが不可欠です。

内定者懇談会では、内定者の不安払しょくを目的として、先輩社員からの過去研修紹介を実施しています。また、先輩社員の中には、研修期間中にも、日報確認・チャットでのコミュニケーションをとっている方もいます。

コロナ禍を機に社長との1on1ミーティングも開始しました。関係性構築だけでなく、期待の伝達を行い、組織の期待する姿への成長を促しています。

ALL DIFFERENTからは、技術スキルやバイタルスキルの研修提供だけでなく、1対1での面談などを実施いただいています。



時には会社の意図を代弁し、成長を促してもらっています。研修期間後も、社長との面談や定額制研修「Biz CAMPUS®」への参加など、個々人に合った支援を継続的に行うことで、新人の成長を促進しています。

## 取り組みのポイント

新人の成長のために、コミュニケーションの取り方について大きく2つのポイントがあります。1つ目は社内外のコミュニケーションの多さです。社内においては、内定者懇談会での先輩社員からの伝達だけでなく、日報へのフィードバックなど、研修期間中もコミュニケーションをとっています。また、社長との面談は2年目以降も継続しており、悩みの把握や、組織期待の伝達もできています。社外では、ITエンジニア育成研修「IT CAMPUS」内での同年代エンジニアとのつながりが醸成できています。

2つ目は、第三者によるサポートです。ALL DIFFERENTからは、面談を通じて会社からの期待を代弁いただくこともあります。新人の状況について連携を受け、サポートについて共に考えることができている。様々な関係者が多角的にサポートすることで、新人の成長をより促進できていると感じています。



代表取締役社長

## 尾関 渚様からのメッセージ

新人育成で悩まれている皆様へ  
温かい目で見守っていきしかないです。多くの要求をしても、無理なことも多いです。その人に合わせた接し方をすることが大切で、そのためには1on1など、やり取りの機会を作っていくことがその一歩だと考えています。

### 担当コンサルタントコメント

採用難・定着難の時代の中で、アドバンスソフト様は毎年安定的に新卒を採用し、その新入社員が定着・活躍をされています。継続的に新入社員に関わり、成長を支援しているお取り組みの賜物であることは間違いありません。特に中小企業で新卒育成に困りの会社様にとっては、ご参考にいただけるのではないのでしょうか。

※記載されている社名、サービス名などの固有名詞は登録商標です。なお、本文および図表中において、必ずしも商標表示 (R)、TM は付記していません。